



「京都式デイサービス」って!?

～天橋の郷通所介護～

「京都式」とは、京都府下で3～4の施設が実施しており、10人前後のグループに別れ、活動を通してご利用者の真の声を傾聴することです。グループ活動はその手段として行い、天橋の郷では（施設独自でグループ活動を決めている）「健康」「創作」「園芸」からご利用者に選択していただいております。

健康グループ

目的：自主的・持続的に健康生活を維持する体力づくりの活動を行う。楽しみながら持久力・バランス・筋力・集中力等のアップを図るメニューを組み合わせ活動する。



創作グループ

目的：趣味（手芸・工芸）や興味のあることに取り組むことにより、その製作過程で会話の楽しさや製作の喜びを味わい、文化的な活動を通して生きがい・やりがいを見つける。



園芸グループ

目的：年間を通して、花や野菜を種まきから収穫まで、収穫物の調理などを行なうことにより、土の感触、季節の味わい、心の癒しを得る。



午前中は介護予防の方と、通所介護の方とに別れて活動します。

- ・介護予防（要支援1・2）の方→ストレッチ 器械体操 音楽療法 ハンドベル等
- ・通所介護（要介護1～5）の方→グループ活動

午後からは皆さん一緒にグループ活動をされます。

お気軽にお問い合わせ下さい。 連絡先 天橋の郷通所介護事業所 0772-22-0068



訪問入浴車「ポカポカ号」のすべて!!

与謝の園では、北星会で唯一の訪問入浴サービスを実施しています。今回はそのサービスを紹介します。

ポカポカ号

H5年12月生まれ
(与謝の園にはH9年3月
にやってきました)
今まで走った距離：
32,738km
活躍日：水・木・金の
週3日
年間延べ約500人の方
を訪問してま〜す。

ここでいろいろな
操作をします。



ボイラーの煙突
ボイラーはこの下に
あります。
(燃料は灯油です)

エンジンは
まだまだ元気
ハツラツ!

なが〜いホース
これでどんなお部屋
にも、お湯を送ります。

気持ちよく入浴して
いただける浴槽。
(合体して使います!!)



2人がかりで車から浴槽一式を
降ろす。広いところばかりではな
いので…。



水が漏れないように組み立
てる。下の白いシートは防水
シートです。水がもれても大
丈夫?



ホースをいっぱいつなげ、
車からお湯がやってきます。
シャワーと浴槽とに分かれ、
洗髪はシャワーで行います。
白いネットのうえに寝てい
ただき青いところが枕です。

平成8年から手探りながら始めた訪問入浴も、かれこれ10年が経ちました。今では与謝野町内で20名程度の方にご利用いただいております。

高齢の介護者にとって入浴介助は大変です。訪問入浴を利用され、お風呂に入れてもらえたことに涙を流していただいたこともありました。

ご利用者は、お風呂に入れない方や胃ろうの方、気管切開の方、人工呼吸器をつけたままの方など…現在は、訪問看護さんと協力しながらがんばっています!

訪問入浴を希望される方は下記までご相談ください

●与謝の園訪問入浴介護事業

0772-42-0724

ホームヘルパーも頑張っています！

～天橋訪問介護事業所～

今回、天橋訪問介護事業所のホームヘルパーに同行して、ヘルパーの仕事振りを取材して来ました。（訪問先の濱口さんにも快く了解をいただきました。）今回の訪問は生活援助（家事などのお手伝いをします）ということで、訪問したヘルパーは、濱口さんと楽しく会話をしながら食事の支度や、部屋の掃除、洗濯などを行いました。

濱口さんも満足していただいた様子で、笑顔で応えていただき和やかなひとときが過ごせました。



ヘルパーと一緒に「はいチーズ！」



「今日は、何をつくりましょうか？」



楽しく会話をしながら…

ホームヘルプサービスは「天橋訪問介護」・「与謝の園訪問介護」で行なっています。お気軽にお問い合わせ下さい。

- 天橋訪問介護事業所 0772-22-0558
- 与謝の園訪問介護事業所 0772-42-0050

なぎさ苑 デイケアでのリハビリとは？

1. リハビリ専門家による個別リハビリサービスの提供

脳卒中後の後遺症や骨折の手術後、加齢によるからだの衰え（老化）により、専門的なリハビリが必要な方に対して、リハビリの専門家である理学療法士や作業療法士（国家資格）が、その方の状態にあわせたリハビリサービスを個別（1対1）にて提供します。

また、痛みや足腰の筋肉の緊張をやわらげるためにさまざまなリハビリ専門の道具を使用したり、リハビリ効果を最大限に生かせるように（ご自宅の環境で通用するリハビリサービスを提供するために）、リハビリの専門家がご自宅にお伺いし、その方の状態にあった住環境のアドバイスや適切な介護方法をご提案させていただきます。



2. リハビリの専門家と介護の専門家による小集団での集団リハビリサービスの提供

加齢による老化の予防（介護予防）や規則正しい生活リズムの獲得（寝たきりや引きこもりの予防）、仲間づくりや気分転換等を目的として、利用者個々の希望や体の状態に合わせて、いろんな種類の「おもしろ体操！？」（リハビリ体操）を実施しています。

また、その方の状態に合わせた自分でできるリハビリ（自主トレーニング）内容を個別にご提案させていただきます。

3. 生活リハビリ

リハビリの時間以外にもリハビリの効果が活かせるように、介護の専門家（介護福祉士）により、リハビリ効果のある介護（生活リハビリ）を提供し、その方の持っている能力が最大限に発揮できるようにお世話させていただきます。



お気軽にお問い合わせ下さい。

●なぎさ苑 0772-46-1200

施設長のひとりごと

特別養護老人ホーム与謝の園 施設長 向 仲 嘉 裕

～ 青春の息吹 ～

『♪古い船をいま動かせるのは 古い水夫じゃないだろう』と吉田拓郎が唄っていたのは、いまから37年ほど前のことである。当時の私（11歳の頃だったと思う）には、その歌詞の持つ意味さえも分からず、ただフォークソングへの憧れだけでこの『イメージの詩』を聴いていたような気がする。その後もフォークソングと吉田拓郎への憧れは、ますます膨らんでいき、私がアルバイトに明け暮れる苦学生（20歳頃）だったある日のこと、楽器店の前を通る度、いつも窓越しに溜息をつきながら眺めていた中古のギター「Gibson J-45」を遂にローンで購入してしまったのである。ジーンズを穿き髪を伸ばし、ハーモニカホルダーと「Gibson J-45」を身に纏った私は、気分はもうすっかり「吉田拓郎」だったのである。（笑）

（閑話休題）

社会福祉法人北星会がまだ「青春」だった頃の昭和60年に開園した「与謝の園」は、今年度で22年目を迎える。今や時代の主流である「新型特養」にはかなわない…。ただ、与謝の園のように古い施設は古い施設なりに、地域に対する信頼や実績、経験、ノウハウといったものを持っている。22年間で培われたこの「財産」を私は、新しい力とともに、これからの施設経営に大いに役立てたいと思っている。

私の青春そのものだった「Gibson J-45」は、今は静かに「その時」を待ちながら、部屋の片隅で眠っている…。

『♪なぜなら古い船も新しい船のように 新しい海へ出る 古い水夫は知っているのサ 新しい海のこわさを…』



職員募集

- 看護 師（与謝の園 0772-42-0051）
 - 看護師・准看護師（なぎさ苑 0772-46-1200）
 - 介 護 員（天橋の郷 0772-22-0066）
 - 非常勤ホームヘルパー（天 橋 園 0772-22-0320）
- 詳しくは、各施設まで

善意のご寄附

平成19年1月から6月まで、合計4名の方々にご寄附を頂戴しました。
ありがとうございました。
（※個人情報につき、お名前の掲載は控えさせていただきます。）



求む！ボランティアさん

- 天橋の郷「共に楽しめる話し相手や料理を一緒に作って下さる方」
- 与謝の園「傾聴」や「手芸」「習字」を教えていただける方



社会福祉法人 北 星 会

〒626-0033 京都府宮津市字宮村1277番地

TEL 0772-22-0320
FAX 0772-22-8477

ホームページ <http://www.hokuseikai.or.jp/>
E-メール info@hokuseikai.or.jp



平成19年度事業計画について

■基本方針

平成19年度は、新しい制度に積極的に挑戦すべく、人材面の充実・介護給付加算システム対応・地域密着型事業への新たな活動等への取り組みと人事管理制度の確立により、利用者の尊厳を第一に、法人の安全・安心・継続した経営を展開していきたいと考えております。

■福祉施設部門

1. 特別養護老人ホーム（天橋園・与謝の園・天橋の郷）

『3つの誓い』を原点におき、利用者一人一人と向き合い、願いや思いを聴く姿勢を大切にします。また、利用者一人ひとりの「命」と「尊厳」を大切にするケアを実践し、その人らしい安心した生活を支えていきます。

2. 居宅介護支援事業（天橋園・与謝の園・はまなす苑・なぎさ苑）

地域の高齢者が、永年住み慣れた地域で安心して生活できるよう、身近な相談窓口として、保健・福祉・医療・介護等の関係機関と連携しつつ、利用者の自立支援を目指した適切な介護サービスの利用を支援します。

3. 訪問介護事業・介護予防訪問介護事業（天橋園・与謝の園）

住み慣れた地域や家庭で、安心した生活が継続できるよう、各居宅介護支援事業所及び地域包括支援センター等との連携を密にし、「自立支援」に向けたサービスを提供します。また、障害者が地域で安心して生活できるよう、障害者自立支援法に基づいたサービスを提供します。

4. 通所介護事業・介護予防通所介護事業（天橋園・はまなす苑・ハウゼ天橋・与謝の園・天橋の郷）

家族及び居宅介護支援事業所・地域包括支援センターとの連携を図りながら、常に受容と傾聴の姿勢を忘れず、利用者本位の良質なサービスの提供と家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業（天橋園・与謝の園・天橋の郷）

利用者の在宅生活を基本にし、家族及び各居宅介護支援事業所・地域包括支援センター等の関係機関との連携を強化し、適切で良質なサービスを提供します。

6. 訪問入浴介護事業・介護予防訪問入浴介護事業（与謝の園）

訪問入浴介護サービスを通じて、利用者の身体の清潔保持、心身機能の維持を図るとともに、安定した在宅での生活が維持できるよう援助します。

7. 認知症対応型共同生活介護事業・介護予防認知症対応型共同生活介護事業（天橋の家）

利用者が可能な限り残存機能を活かすことのできる生活、楽しみと生きがいのできる生活ができるよう支援します。

■老人保健施設部門

1. 介護老人保健施設・短期入所療養介護事業・介護予防短期入所療養介護事業（なぎさ苑）

利用者の療養生活および自立支援・在宅復帰を目標に、経営基盤を安定させ、利用者の立場に立った温かい良質なサービスが提供できるよう施設の全職員が協働して取り組んでいきます。

2. 通所リハビリテーション事業・介護予防通所リハビリテーション事業（なぎさ苑）

利用者の心身の特性を踏まえ、在宅生活が継続できるよう、日常性活動の維持・回復を図るとともに生活の質の向上や社会参加の機会の確保を重視したサービスを提供します。

平成18年度事業実績について

1. 福祉施設部門

平成18年度は、「介護保険制度改革」全面施行および介護報酬見直しがあり、介護予防重点の在宅重視・施設の要介護度の重度化傾向施策、地域密着事業の展開他等が鮮明に打ち出されました。

そのような中、施設サービスでは2年目の「天橋の郷」、施設改修を完了した「天橋園」、「与謝の園」の3施設でのユニットケア、グループケアをさらに充実してきました。居宅サービスでは、新たに制度化された介護予防サービスを各事業所において実施する他、法人初の高齢者グループホーム「天橋の家」を開設しました。

また、ユニットケアリーダー研修、認知症研修をはじめとする各種研修への参加を通してサービスの質を向上するとともに、感染症予防、身体拘束廃止、苦情解決第三者委員会、第三者評価、介護サービス情報の公表等にも積極的に取り組むことで、開かれた施設となるよう努めました。

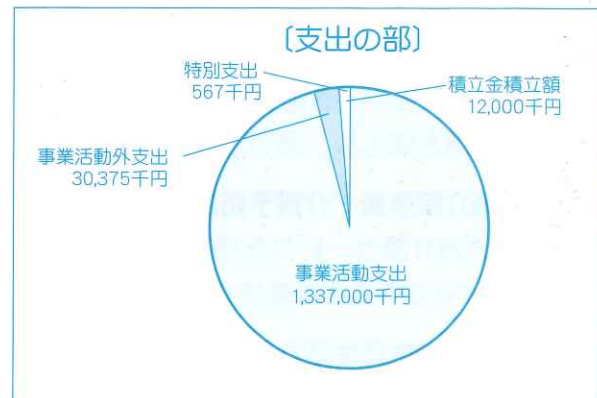
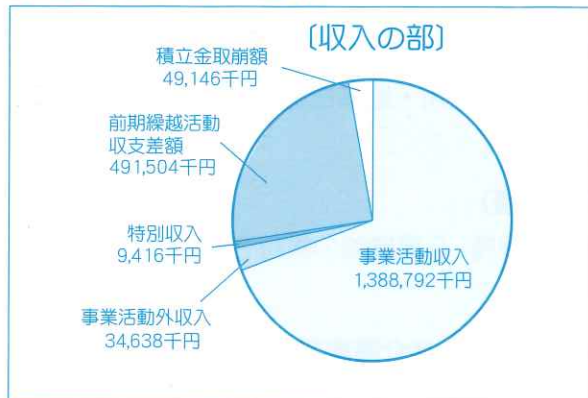
2. 老人保健施設部門

平成18年度は、介護保険制度抜本改正のもと、昨年10月に続く介護報酬単価の引き下げにより、施設経営にとって厳しい幕開けとなりました。

そのような中、栄養ケアマネジメント、リハビリテーションマネジメント等の実施や、昨年度から取り組んできたユニットケアをさらに充実し、ユニットごとのドライブ、ショッピング、食事会など多様な行事を取組んできた結果、長期入所者の在宅復帰率は52.1%と前年対比14.9%の増加となり、在宅復帰支援施設としての機能を一歩前進させたと考えております。

平成18年度決算状況について

福祉施設部門(19事業)



老人保健施設部門(4事業)

